

Press Release



報道関係者各位

2025 年 8 月 6 日

H m c o m m株式会社

(東証グロース 265A)

生成 AI による対話型 AI エージェント「Terry2」を正式リリース
—「Terry」からの飛躍的進化、AI エージェントの社会実装が本格始動—

H m c o m m株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：三本 幸司、以下H m c o m m）は、次世代の対話型 AI 対話エージェント「Terry2」を正式リリースいたしました。Terry2 は、従来の対話型音声 AI ボット「Terry」の設計思想を継承しつつ、生成 AI による柔軟な対話生成、実務レベルのタスク実行、AI と人のシームレスな連携を実現。企業の電話対応や業務受付の現場において、AI エージェントの本格的な社会実装を推進します。

■「Terry」からの主な進化ポイント

項目	Terry(旧モデル)	Terry2(新モデル)
対話エンジン	ルールに基づく定型応答	生成 AI で自然な発話を自動生成
会話の柔軟性	FAQ や単一ターンの応答に特化	会話の文脈を理解し柔軟に対応
タスク実行力	予約や転送などの簡易操作に対応	決済・本人確認などの実務処理に対応
人との連携	オペレーターへの手動転送	ループ検知と要約付きの自動引継ぎ
応答改善	FAQ を手動で更新	会話ログを活用して自動学習
製品ポジション	対話型音声 AI ボット	実務対応可能な対話型 AI エージェント

■ 対話型 AI エージェント「Terry2」の 3 つの特徴

特徴①：文脈理解×タスク遂行＝実用的な生成 AI エージェント

- ・会話の文脈をリアルタイムに理解し、柔軟かつ自然な応対を実現
- ・FAQ 対応に加え、予約受付や支払い、本人確認など実務タスクにも対応
- ・H m c o m m独自の会話分析ノウハウを活かし、「VoiceContact」の設計思想を反映

特徴②：“人との連携”が前提の AI 設計

- ・AI での対応が難しい場面では、即座にオペレーターへ引き継ぎ、中断を最小限に抑制

- ・会話の停滞やループを検知し、適切なタイミングでアラートを出して対応遅延を回避
- ・「VoiceDigest」の即時要約技術により、スムーズな引き継ぎと満足度の維持を実現

特徴③：自己進化する AI エージェント

- ・通話ログを蓄積・分析し、「よくある質問」や「効果的な応答」を特定して改善に活用
- ・長年の運用知見による「VoiceContact」の分析ノウハウで、業務改善を継続的に支援
- ・属人化を防ぎ、誰でも安定した品質で応対可能な体制の構築を実現

■ VoiceDigest との連携で、Terry2 の価値を最大化

- ・対話ログを自動で蓄積・分析し、ナレッジの資産化と継続的な改善サイクルを実現
 - ・Terry2 の応答精度や会話設計の洗練度を、データ解析の結果をもとに改善
- ※セット導入での割引プランも提供中

● H m c o m m 執行役員 白井秀範 コメント

Terry2 は、従来の音声ボットの限界を超えた「対話型 AI エージェント」です。生成 AI の活用によって、業務理解と自然対話を同時に実現し、人と AI が共に働く社会の実現に一歩近づきました。

【補足：製品ポジション】

・ VoiceContact :

業務通話を記録・分析し、品質向上と効率化を支援する AI 音声プラットフォーム

・ VoiceDigest :

音声会話を自動で要約・構造化し、ナレッジ活用を促進する生成 AI プロダクト

【H m c o m m株式会社について】

代表取締役社長 CEO 三本 幸司

URL <https://hmcom.co.jp>

設立日 2012 年 7 月 24 日

所在地 東京都港区芝大門 2 - 1 1 - 1 富士ビル 2 階

事業内容 人工知能 (AI) 音声処理技術を基盤とした要素技術の研究/開発およびソリューション/サービスの提供を行っております。コールセンター向け AI 音声認識プロダクト「Voice Contact」「Terry」と異音検知プロダクト「FAST-D」を基盤とし、「音から価値を創出し、革新的サービスを提供することにより社会に貢献する」を理念としています。

<本リリースに関するお問合せ>

報道関係者様：H m c o m m株式会社 IR 担当 hm_ir@hmcom.co.jp

企業様：H m c o m m株式会社 営業マーケティング部 sales_team@hmcom.co.jp

TEL：03-6550-9830 FAX：03-6550-9831